防災政情チャレンジブラン



実践団体情報 (1団体あたり1回だけ記入する内容です)

必要に応じてセル(表の枠)の高さを調整していただいて構いません

記入日	西暦 2020 年 1 月 14 日(2019 年度のチャレンジプラン)
実践団体名	ミラクルウィッシュ
代表者名	益田紗希子
プラン全体のタイトル	子育て中のママが防災・減災をキーワードにつながる
内容を端的に示し、中身を見たくなるタイトルをつけてください.計画時のタイトルと同じである必要はありません	親子の防災部
電話番号	090-4038-5270
メールアドレス	mwish2014@yahoo.co.jp
実践団体の説明	2014年1月、兵庫県三田市にて乳幼児を育てるママが
団体の来歴や特徴などを書いてください	集い「子育てしやすい街『三田』をもっと楽しみたい」「三
	田での子育てに小さなミラクルを起こしたい」と活動を開
	始。「こんな事をしてみたい、あったらいいな」と思うこと
	を仲間で共に考え具現化することで、「地域で支えあえる人
	との出会いや支えあいの仕組みづくり」の場を作り、「さん
	だ女子防災部」の他、ママのやりたいことを応援する「ミ
	ラクルママ講師」、子どもたちがお金の仕組みと大切さを体
	感できるイベント「子ども店長」等を企画開催し、三田市
	のみならず兵庫、大阪と地域貢献に努めている
所属メンバー	代表:益田紗希子 事務:板東里奈・大前美寿々
団体のメンバーについてお名前やご所属,役 割などを差し支えない範囲で書いてください	メンバー:小山阿弥 他
活動地域	兵庫県三田市、尼崎市、神戸市北区、丹波篠山市
○○地方・○○校区など活動地域の範囲に合わせて記載してください. 活動範囲が小さい場合には都道府県名など場所が特定できる情報を入れてください	大阪府吹田市、池田市、箕面市、大阪市阿倍野区
活動開始時期・結成時期	2014年1月
過去の活動履歴・受賞歴	2017年三田市協働事業
これまで行ってきた活動や受賞歴(チャレン ジプラン以外も含む)をご記入ください	2018 年県政 150 周年記念件民連携事業

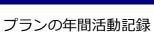
防災政管チャレンジブラン 人



プラン全体の概要

2017年に「さんだ女子防災部」を設立し、三田市と協 働で事業を行い、2018年は自主事業として活動しまし たが、なかなかコミュニティとしての広がりが見えていな い現状を真摯に受け止め、今回こちらのプランを活用させ ていただくことにより、更に一人ひとりの防災意識が高ま るコミュニティを作っていきたいと考え応募させていただ きました。地域の特性を理解し、地域に根差した「子育て 中の母親の視点から考える防災コミュニティ」をつくるこ とで、母親たちが安心・安全な子育てを行うことができる だけでなく、隣人との人間関係、助け合いの気持ちが希薄 化している現代社会において、隣人の顔を見ながら共に、 子育てやまちづくりのできる環境を整備することで、災害 時に正しい行動ができる仲間の輪づくり、地域づくりに努 めていきたいと考えました。三田市は転勤族も多く、昔か らの地域住民に加え、特に子育て世代は他市・他府県より 夫の仕事の都合で移り住んでくる家庭が多いのも特徴で す。孤立した子育でにならないためにも、その他地域での 防災への関心がある場所に出向いていき、三田のみならず 関西での「防災」をキーワードに、たくましく生き抜ける ママコミュニティを育てます。





	プランの立案と調整	活動準備	実践活動
4月	① 三田市消防大会	① 防災グッズ・パネルの準備	① 30 名近くの親子が立ち寄ってくださり、啓発すること
			ができた
	② 阿倍野区ふらっとひろばままちっちにて防災講	② 講座の告知・参加者募集	② 10 組の乳幼児親子が参加。実際大阪北部地震の話など
	座		も交えお話し。
5月	③ 三田市防災・減災フェスティバル	③ お菓子ポーチワークショップ準備	③ 150名の方がブースへ立ち寄り
	④ 尼崎キューズモールにて防災講座		20 名がワークショップを行う
		④ 講座の告知・参加者募集	④ 9組の親子が参加。防災グッズに興味津々でした。
		尼崎の地震に関する情報を市役所に問い合わす	
6月	⑤ 阿倍野区パラコードブレスレットづくり	⑤ 防災士増田氏への依頼・講座の告知・参加者募集・会	⑤ 15名の親子が参加。パラコードを作りながら、防災に
		場手配	役立つ情報などを提供。小学生以下の子どもさんは「き
			けんはっけん」ゲームをし、防災シミュレーションをす
			వ .
	⑥ 阿倍野防災センタータスカル見学	⑥ 見学の予約・会場下見	⑥ 5組の親子参加。地震の体験により、
	⑦ 箕面キューズモールにて防災講座	⑦ 講座の告知・参加者募集	より備えについて考えられた。
	⑧ 三田市サークルオハナプロジェクトにて防災講		⑦ 10組の親子が参加。今回パパの参加も多くみられた
	座	⑧ 参加者が聞きたい内容を事前にヒアリングする	⑧ 5人のママが参加。三田市の防災と備蓄についてお話し
			しました。
	⑨ オハナフェスにて子どもの防災リュックの展示	⑨ こどもにとってあるといい防災グッズを準備	⑨ 展示し、来場者さんへ啓発。
7月	⑩ 尼崎キューズモール	⑩ 100 均防災グッズを新たに追加する。アレルギーマーク	⑩ 20名の方が立ち寄ってくださり、アレルギーマークを防災リュックに
	七夕まつり 防災ブース出展	使用許可をとる	着けることをご存知ない方もたくさんいた。
	① 三田市液体ミルク試飲と身近なものが災害時役	① 防災士釜渕氏に講師依頼。三田市から液体ミルク提供	① 腹帯・ビニール袋を活用体験。液体ミルクをがぶがぶ飲んでいたお子さんが印象的だった。
	に立つワークショップ		
9月	② 池田市男女共生サロン事業にて防災講座	② 担当者との打ち合わせ・池田市の危機管理課への災害予	② 5組の親子が参加。トイレの備蓄やサバイバルシートの体験
		測などを問い合わせる	50 名以上の方にクイズに答えてもらい防災について考
	③ パナソニックスタジアムにて防災ブース出展	③ a化米の試食・液体ミルク・防災クイズの準備	えてもらう機会ができた。
	ゆ 吹田 JC 主催防災イベントにて防災ブース出展		④ a化米のおにぎりを 200 個配布
	⑮ 住之江区主催子供向け防災ワークショップ	⑮ ぼうさいまちがいさがしの練習・パラコードブレスレッ	たくさんの子どもたちがクイズに回答してくれた ⑤ 20 人以上の小学生が参加。
		ト準備	© 20 / (A/To) 1 1 T/2 2 WHO
10月	⑯ オンライン防災講座	⑥ 事前募集・参加者の二ーズ調査	⑥ 8名の関東・関西・中部・四国のママが参加
11月	② 三田市ミラクル親子パーク in さんだにて防災	⑰ 辻由起子氏に講師依頼、飲むご飯の試食準備、ブースの	⑰ イベントとの同時開催で 1200 名の来場者。ボランティア
	講演会	展示準備。	の高校生にもかかわってもらったこともよかった。
	(8) あべの親子防災部キックオフ	® 出た意見をまとめるために模造紙やペンや付箋を準備。	® 10組の親子が参加。たくさんの意見がでて、今地震が起こ
	防災どうしてる?おしゃべり会	事前募集	ったらという想定で避難訓練もしました。
	⑲ 三田市防災訓練	⑨ 事前準備なし	⑨ 段ボールベッドや簡易トイレ炊き出しなどを体験
	◎ 千里子どもメディカルラリーにて	② クイズの準備・試食の準備	20 80名の4年生~6年生にクイズ、試食をしてもらう。
	小学生向け防災クイズ・a化米の試食		
42.5	② 兵庫防災フェスタにて乳幼児向け防災講座	② 主催者との打ち合わせ、トイレの備蓄についての準備	② 10組の親子が参加。簡易トイレの体験や防止グッズの紹介をした。
12月	② いけだ防災フェスタにて防災ブース出展	② 防災グッズの準備、掲示用ポスター準備	② 60 名以上の方がブースに立ち寄ってくださり防災グッズをみてくれた。
1月	23 あべの親子防災部 非常食体験	23 非常食の準備、参加者を事前に募集	
	24 尼崎大原クリニックにて妊婦さん向け防災講座	24 担当者との打ち合わせ、液体ミルクの試飲準備	
2.5	25 JCOMにて防災グッズ等の啓発	25 担当者と打ち合わせをし、スタジオにて事前に撮影	
2月	26 阿倍野区子育て連絡協議会にて防災講座	26 担当者との打ち合わせ、a化米・液体ミルクの試食準備	
	27 大阪にて関西防災部交流会	27 16 団体が集まり、活動紹介、抱えている悩みや問題な	
		どを共有	
3月	28 あべの防災フェスタ出展	28 担当者との打ち合わせ避難所体験準備	
	29 ミラクル親子パーク in 篠山防災啓発ブース	29 防災グッズの展示、ビニール袋でカッパづくり準備	
	30 ままちっち festa 防災啓発ブース	30 防災グッズ展示物・防災クイズ準備	

プラン全体の反省点・課題・感想	ブランの計画とは大きく変わってしまったが、乳幼児が集まるいろいろな場所でお話しをすることができ、ママたちの不安や、知
	りたいを一緒に考える場をたくさん作ることができた。一緒に活動したいといってくれるママたちや新たに防災部も立ち上げるこ
	とができたことも、このプランにチャレンジしたからできたことだと感じている。今後の課題としては、ママ防災団体と連携して
	いく事、乳幼児親世代に特化した防災情報発信サイトの運営をしていこうと思っている。
今後の活動予定	乳幼児に特化した防災情報サイトを作り、運営していく。
	他の防災部との連携を図る
	今年度同様いざという時に備えた講座やイベントを定期的に開催していく。
	三田市や大阪市阿倍野区の行政との連携を図る。

実践したプランの内容と成果 (実践したプランのだけ記入する内容です)

複数のプランを実践した場合にはプランの数だけ、ここから後の5つの表をコピーして記入してください 必要に応じてセル(表の枠)の高さを調整していただいて構いません

「★」は任意ですがそれ以外は極力埋めてください

「人」は住意しまが、これ以外は個力性のこくだとい	
記入日	西暦 2020 年 1 月 14 日(2019 年度のチャレンジプラン)
実践団体名	ミラクルウィッシュ
実践番号(団体内・年度内の通し番号)	10
タイトル	子育て中のママが防災・減災をキーワードにつながる
内容を端的に示し、中身を見たくなるタイト ルをつけてください.計画時のタイトルと同 じである必要はありません	親子の防災部
実践担当者のお名前	益田紗希子

実践にかかった金額	円
チャレンジプラン予算額に関わらず実践でかかった費用の総額をご記入ください 具体的金額を記入するか、選択肢から 該当しないものを削除し該当するものを1つ残す	30 万円未満
実践の準備にかかった時間	数ヶ月
期間ではなく合計時間を書いてください例:月に1度,1時間程度3回集まった→3時間→数時間 該当しないものを削除し該当 するものを1つ残す	
実践活動を実施した日時	西暦 2019 年 4 月 7 日~西暦 2020 年 3 月 28 日
長期に渡る実践の場合には「時」や「分」を 適宜削除してください	
実践の所要時間	30 日×2 時間 = 60 時間
期間ではなく合計時間を書いてください. 例:2時間×2日=4時間	
実践の運営側で動いた人の人数	25 人
防災教育の対象者の属性 非運営側として参加した人の主な属性 該当しないものを削除し該当するものを残す (複数可)	幼児/保育園児/幼稚園児・小学生(低学年)・小学生(高学年)・中学生・高校生・大学生・保護者/PTA・地域住民・社会人/一般・女性・障・防災関係者・全ての人々・
防災教育の対象者の人数	約 2000人
実践を行った都道府県と市区町村	大阪府大阪市・吹田市・箕面市・池田市
	兵庫県三田市・尼崎市・神戸市・丹波篠山市
実践を行った具体的な場所	三田市総合福祉保健センター
例:〇〇小学校体育館	ふらっとひろば ままちっち キューズモール 等
★実践に必要だった特定の能力を	防災グッズ(100 均にあるもの)書籍(防災トイレについ

防災政情チャレンジブラン



持った人・物品・ツール・知識等

て) きけんはっけん まちがいさがし

達成目標

社会的地域的時代的背景や実 践の目的や何を達成しようと したかを書いてください 孤立しがちな子育て中の特に乳幼児を育てる保護者向けの講座やブースでの防災啓発をすること。たくさんの親と出会い、防災にアンテナを立ててもらい、意識をしてもらうことに注力した。

どの力を身につけよ うとしましたか?

該当しないものを削除し該当 するものを 1 つ残す

知識・技能大いに思考力・判断力・表現力大いに学びに向かう力・人間性大いに

実践内容・方法

これを読んだ人が同様の活動を行えるように具体的に詳しく書いてください 適宜写真や図表等を入れていただいて構いません







・防災に関心のない方や、やろうとは思っているけどなかなか行動に移せない子育て中の保護者に対して、地域の楽しいイベントの中での防災啓発ブースを出展したり、自主開催の講座・講演会はもちろんですが、ママサークルや商業施設で防災講座をさせてもらうよう働きかけエリアを超えて開催させていただきました。

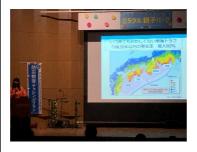






・参加したママが紹介してくれ別

の団体への防災講座を開催するという、口コミでの防災講座のオファーも多くいただくことができ、ニーズのあるところには手弁当で講座をさせてもらいに行かせていただきました。





・11月4日に行ったミラクルウィッシュ主催の「ミラクル親子パーク in さんだ」ではイベント 最初に防災講演会を企画し、主催者・運営者・出展者・子ども達・来場者全員が参加できるもの を企画しました。そうすることで、関心のない人たくさんの人に防災について考えてもらえると 思ったからです。

防災政管チャレンジブラン



・他にも今まで行っていなかったことで、





ものづくりが好きな方と一緒にパラコードブレスレットを作りながら防災のしゃべりや、パラコードの活用についてお話ししたり、きけんはっけん防災まちがいさがしのツールをただ使うだけでなく、新たに媒体を作って、子どもたちがより危険についてじっくり考えてもらえる準備ができました。

- ・防災団体との情報共有の場として「関西防災交流会」を企画することができ、団体としてうまくいっていることを学び、問題を団体同士が一緒に考え解決していく仲間を作りました
- ・忙しいママのためにオンラインでの防災講座や 交流会・勉強会なども開催しました。



得られた成果

どのようなチャレンジをし, その結果何が得られたかを書 いてください

- ・ママたちの口コミの効果もあってか、ただ受講するだけではない、自分たちで防災を勉強する 「防災部」をたちあげたいという声をいただき、「あべの親子防災部」を立ち上げ、阿倍野に住む ママたちを中心に 2 か月に 1 度集まって防災を考える時間をスタートさせました。
- ・行政との連携のおかげで、実現させていただけた講座もたくさんあり、30 ものイベントや講座 が開催できたのもチャレンジプランのおかげだと思っています。
- ・「ミラクル親子パーク in さんだ」のイベントを楽しみに足を運んでくださった方からの「知らなかったことがしれた」「自分の命を自分で守るために備えを強化しないといけない」なども感想もたくさんいただきました。なんといっても1番大きな反応があったのは子どもたち(小学生)でした。かえってすぐ実践したというご家庭も本当に多く子どもたちの意識が上がることで、保護者ももっと意識が上がっていくことを実感しました。
- ・団体として知ったことや学んだことを共有する場を作ることで、同じ悩みを時間をかけずに解 決できたり、さらに加速した活動につながったりできています。
- ・オンラインの導入により、外出しづらい時間でも交流が勉強ができこのシステムは今後も取り 入れていきたいツールであると実感しています。

どのくらい身につき ましたか?

該当しないものを削除し該当 するものを残す

知識・技能	大いに
思考力・判断力・表現力	大いに
学びに向かう力・人間性	大いに

課題・苦労・工夫

やってみてわかった新たな課題, 苦労した点, 工夫した点などをこれから同様の実践を行うとする人が参考になるよ

防災というキーワードだけでは、人が集まらないことを実感しています。いかに、楽しく家族で 一緒にできるものであるかで、防災を学んでもらえるのかそうでないのかが変わってくると実感 しています。

SNS などを使っての周知にもイベントや講座の告知だけでなく



うに書いてください	お役立ち情報などの発信にももっと時間と労力をかけれたらよかったなと思っています。
	孤立する子育てをどのようにして、地域に巻き込んでいくか、その中でどのように防災啓発を絡
	ませていくか、それを防災部を各地で行っている団体と連携していくことで一手が見えてくるの
	ではないかと考えています。

★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体(関係者)について		
1 つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください		
関係者の名前・団体名	ほくせつ親子防災部 辻由起子	
関係者の説明	ママに伝わる言葉をモットーに各地で防災活動をしている	
関係者の連絡先	oyakobousai@hokusetsu.zaq.jp	

★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体(関係者)について	
1 つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください	
関係者の名前・団体名	にしよど親子防災部
関係者の説明	生活の中に防災を!西淀川で防災について学びあうネットワーク
関係者の連絡先	taniuchi@aozora.or.jp

★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体(関係者)について	
1 つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください	
関係者の名前・団体名	一般社団法人 codomoto ままちっち
関係者の説明	子どもとの日々を応援する情報サイト運営やひろば運営をしている
関係者の連絡先	050-3708-4807

★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体(関係者)について		
1 つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください		
関係者の名前・団体名	釜渕佳世	
関係者の説明	防災士	
関係者の連絡先	050-5435-9464	

防災政間チャレンジブラン 谷



★この実践事例を通じてあなたが学んだことや誰かに伝えたいメッセージ	
1 つの実践事例に複数の学びやメ	ッセージがある場合には学びやメッセージの数だけ表をコピーして記入してください
伝えたい相手	防災を学びたい・伝えたいママさん
伝えたい内容	一人では悩むことや、行き詰まることもたくさんあるともいます。で
	も一歩踏み出すことで、誰かが手を差し伸べてくれたり、教えてくれ
	たり、助けてくれたりします。今回このプランにチャレンジすること
	で、たくさんの出会いと学び、思ってもいない活動が実現することが
	できました。これからも私自身も背中を押していきたいと思います。

ここまで, 実践したプランの数だけ記入する内容です

複数のプランを実践した場合には、ここまでの5つの表をコピーして記入してください

フォームへのご意見 (1回体あたり1回だけ記入する内容です)

★このフォームは書き	記載したいことが多いところは1ページにまとめないといけないとこ
やすかったですか?	ろだったので、活動数が多いと 1 ページではまとめられず苦労しまし
わかりにくいところ,改	た。
善すべき点などあれば	あと表の使い方がよくわからずうまくできませんでした。
教えてください	